

平成30年(2018年)北海道胆振東部地震による企業等への影響について(企業HP・報道より)

東北大学災害科学国際研究所 人間・社会対応研究部門 防災社会システム研究分野
 助教 眞屋敷 哲也・教授 丸谷 浩明
 2018年9月20日(水)12:00現在

・平成30年(2018年)北海道胆振東部地震による企業等への影響について、企業ホームページからの公表資料(出典:太字)や新聞記事・ニュース記事を引用し、概要をまとめた。

No	業種	企業等	被災地域	出典	概要	影響の要約
1	製造 (自動車)	トヨタ自動車	苫小牧市、 全国	日経速報ニュースアーカイブ2018/9/6 20:30	北海道の地震の影響が広がっている。道内全域の停電により、自動車や食品などの工場が操業停止に追い込まれている。トヨタ自動車北海道は、従業員の被害はないが「建屋や設備を確認中」	・6日:停電のため、工場停止(苫小牧市)、夜間も休止 ・7日:トヨタ自動車北海道の千歳工場を当面停止を決定 ・8日、トヨタグループ4工場の8日の休日稼働と16工場の10日稼働停止を決定 ・10日:トヨタ自動車北海道(苫小牧市)が順次生産再開。グループの全国の工場で13日までに全面再開することを決定 ・13日:トヨタ国内グループの18工場すべてが全面稼働
				日経速報ニュースアーカイブ2018/9/6 20:30	トヨタ自動車北海道(苫小牧市)は停電の影響を受け、同市内の工場の稼働を停止した。6日午後8時半からも夜間稼働以降も電力確保が難しく休止	
				日経速報ニュース 2018/9/7 11:16	トヨタ自動車北海道は、7日昼間の操業を停止する、夜の操業は電力の復旧状況次第	
				河北新報 朝刊 2018年09月07日	トヨタ自動車は変速機を生産している子会社のトヨタ自動車北海道の工場(苫小牧市)の操業について、電力確保の見通しがつかないため6日の日中に続き夜間以降も当面、停止することを決めた。	
				毎日新聞 2018.09.08 東京朝刊	トヨタは7日、完成車を生産する愛知県や福岡県などのグループ4工場での8日の休日稼働と、ダイハツ工業の2工場を除くグループ16工場での週明け10日の稼働を停止することを決めた	
				朝日新聞 2018年9月8日朝刊	北海道の地震と大規模な停電による経済活動への影響は7日も残った。トヨタ自動車は、道内の子会社の工場からの部品供給が見通せず、週明け10日は大半の工場で操業を見合わせる。	
				朝日新聞 2018年9月11日 朝刊	トヨタ自動車は10日、グループを含めた全国の自動車組み立て工場での生産を13日までに全面再開すると発表した。北海道の地震で部品会社が被災し、10日は組み立て工場の9割にあたる16工場を止めていた。	
				朝日新聞 2018年9月11日9月11日 朝刊	トヨタ自動車は10日、グループを含めた全国の自動車組み立て工場での生産を13日までに全面再開すると発表した。北海道の地震で部品会社が被災し、10日は組み立て工場の9割にあたる16工場を止めていた。(中略)まず、クラウンをつくる元町工場(愛知県豊田市)や、RAV4をつくるグループの豊田自動織機長草工場(同県大府市)、ミニバンをつくるトヨタ車体富士松工場(同県刈谷市)などのラインを動かす	
				毎日新聞 2018.09.11 東京朝刊	トヨタ自動車は10日、北海道の地震の影響で停止していた全国の完成車工場の稼働を11日から順次再開することを決めた。変速機などを生産する子会社のトヨタ自動車北海道(苫小牧市)の工場が10日に操業を再開し、部品調達めどがついたためだ。13日には、グループの全完成車工場を通常稼働に戻す方針だ。11日は、トヨタの元町工場(愛知県豊田市)などグループ6工場で操業を全面再開する。このほか5工場でも一部の生産ラインを稼働させる。	
				産経ニュース 2018.9.12 07:06	トヨタ自動車は11日、変速機を手がける子会社、トヨタ自動車北海道(北海道苫小牧市)の工場が10日に操業を再開したことを受け、生産を見合わせていた国内16の完成車工場のうち12工場で操業を再開した。13日には東北や九州などの4工場も再稼働させる。苫小牧の工場では政府の2割節電要請を踏まえ「適切に対応する」(トヨタ)としている。	
日経速報ニュースアーカイブ2018/9/13 01:31	トヨタ自動車北海道の生産再開を受け、13日には国内グループの18工場すべてが全面稼働					
産経ニュース 2018.9.13 14:40	トヨタ自動車は13日、北海道で起きた地震の影響で停止していたグループのトヨタ自動車東日本(宮城県大衡村)やトヨタ自動車九州(福岡県宮若市)などの完成車工場の稼働を再開した。11日に再開した工場を含め、国内に計18ある全ての完成車工場が通常操業する態勢に戻った。トヨタは地震による部品調達への影響を見極めるため、18工場のうち16工場の稼働を一時見合わせていた。地震で変速機などを生産する子会社のトヨタ自動車北海道(北海道苫小牧市)が休止し、同社は停電解消を受け10日に再開している。					

No	業種	企業等	被災地域	出典	概要	影響の要約
2	製造 (自動車)	デンソー	千歳市	日経速報ニュースアーカイブ2018/9/6 20:30	北海道の地震の影響が広がっている。道内全域の停電により、自動車や食品などの工場が操業停止に追い込まれている。 現在、設備等の被害状況を確認しており、7日以降稼働するかは未定という	・6日:停電のため、工場(自動車・食品)が操業停止 ・8日:順次生産が復旧
				日経速報ニュースアーカイブ2018/9/6 20:31	デンソー北海道(千歳市)は、終日操業を停止	
				朝日新聞 2018年9月11日9月11日 朝刊	地震発生の日から操業を停止していた変速機の製造拠点、トヨタ自動車北海道(苫小牧市)は10日から順次、生産を再開した。グループのデンソーやアイシン精機の道内の拠点も、8日から順次、生産が復旧している。	
3	製造 (電機)	パナソニック	千歳市、帯広市	日経速報ニュースアーカイブ2018/9/13 01:31	13日から、地震後休止していた千歳市にある電子機器の部品工場の一部で稼働再開	・6日:地震後工場(千歳・帯広)が一部休止 ・8日:工場(帯広)で操業再開、工場(千歳)は数日から1週間かかる見込み ・13日:工場(千歳)で一部再開
				毎日新聞 2018.09.11 東京朝刊	パナソニックは、自動車向け部品を生産する帯広市の工場の操業を8日に再開。スマホ部品を作る千歳市の工場は設備の点検中で、操業再開にはなお数日から1週間かかるという	
				産経ニュース 2018.9.12 07:06	パナソニックは8日に操業を再開した電子部品を生産する帯広工場(帯広市)で、空調の使用を減らしているほか、自家発電をフル活用する。	
4	製造 (電子機器)	京セラ	北見市	朝日新聞 2018年9月8日9月11日 朝刊	<京セラ> 電子部品などをつくる北見市の工場を停止。停電が解消次第、8日以降に再開予定	・6日:工場(北見)が停止 ・7日:夕方に停電解消 ・8日:以降臨時操業開始
				毎日新聞 2018.09.11 東京朝刊	スマートフォンなどを生産する京セラ北海道北見工場(北見市)は7日夕方に電力が復旧。休日の8、9日に臨時操業し、生産の遅れを補った	
5	製造 (製鉄)	新日鉄住金	室蘭市	日経速報ニュースアーカイブ2018/9/6 23:35	道内全域で大規模な停電が発生し、電力や交通機関などインフラ機能がストップした高炉等の主要設備を停止、自主電源も不足し、再開できず	・6日:停電のため、高炉等の主要設備を停止 ・7日:電力不足で再開のめど立たず
				朝日新聞 2018年9月11日9月8日 朝刊	<新日鉄住金> 室蘭製鉄所が停電と点検のため停止。送電が始まったが電力が足りず、再開のめど立たず	
6	製造 (製鋼)	三菱製鋼	室蘭市	三菱製鋼株式会社ホームページ2018年9月7日	人的被害なし、小規模な火災発生(10時26分鎮火) 停電によって、設備は休止中であるものの、その他、稼働に大きな影響を及ぼす被害等なし(公式プレスリリース)	・6日:製鋼設備で火災発生、午前7時前に鎮火、製鉄所の稼働一部停止 ・再稼働の見込み(12日の記事)
				日本経済新聞夕刊 2018/9/6	製鋼設備で火災が発生、午前7時前に鎮火、人的被害なし	
				河北新報 朝刊 2018年09月07日	新日鉄住金の室蘭製鉄所(室蘭市)の敷地内にある三菱製鋼室蘭特殊鋼の工場では火災が発生。既に鎮火したが、製鉄所の稼働を一時停止した。	
				毎日新聞 2018.09.12 東京朝刊	北海道の地震で火災被害に遭った三菱製鋼室蘭特殊鋼(北海道室蘭市)の製鋼工場も再稼働する見通しとなった。火災で損傷した装置の修理が完了した。	

No	業種	企業等	被災地域	出典	概要	影響の要約
7	製造 (石油)	出光興産	苫小牧市	日経速報ニュースアーカイブ2018/9/6 23:35	道内全域で大規模な停電が発生し、電力や交通機関などインフラ機能がストップした北海道製油所(苫小牧市)が緊急停止、出荷も停止	<ul style="list-style-type: none"> ・6日: 停電・交通支障等のため、製油所(苫小牧市)が緊急停止、出荷も停止 ・8日: 出荷の一部を再開 ・9日: 道内の出光SSは8割が営業再開 ・11日: 陸上からの通常出荷を再開、精製装置については順次立ち上げ見込み
				産経ニュース 2018.9.6 11:15	出光興産の北海道製油所(苫小牧市)は地震を受けて全装置が停止し、海上と陸上の出荷が止まっている。停電の影響もあり、復旧の時期は未定という。	
				出光興産ホームページ 2018年9月8日	現在、当社北海道製油所は停電等の影響により出荷停止となっておりますが、停電状態が解消したことにより石油製品の出荷が順次可能となる見込みです。また道内にある複数の油槽所からの出荷は一部すでに再開されております。これに加え本州の出荷基地からの製品供給のバックアップも行う予定です。	
				出光興産ホームページ 2018年9月9日	当社北海道製油所は地震により出荷停止となっておりますが、昨日より陸上出荷の一部を再開いたしました。安全を確保しつつ徐々に出荷ペースを上げていき、数日以内に通常レベルの出荷が可能となる見込みです。道内の出光SSは8割程度が営業を再開いたしました。まだ数量限定給油等をお願いしておりますが、製品供給の改善によりこのような状況も解消に向かうものと見込まれます。	
				出光興産ホームページ 2018年9月11日	当社北海道製油所は地震により出荷停止となっておりますが、本日、陸上からの通常出荷(対象油種:ハイオクレギュラー・灯油・軽油・A重油)を再開いたしました。なお、道内にある複数の油槽所はすでに通常通りの出荷を行っております。北海道製油所の精製装置の稼働につきましては、復電を受けて順次立ち上げを進めてまいります。再開時期については、しかるべきタイミングでお知らせしてまいります。	
8	製造 (飲食料)	雪印メグミルク	北海道全域	日経速報ニュースアーカイブ2018/9/6 20:30	道内全域の停電により、自動車や食品などの工場が操業停止に追い込まれている。道内7か所の工場が操業停止、札幌工場では一部設備が破損	<ul style="list-style-type: none"> ・6日: 道内7か所の工場が操業停止、札幌工場では一部設備が破損 ・8日: 8日から一部で出荷停止。電力が復旧し、2工場の一部ラインで再開 ・10日: 7工場で生乳受け入れ開始、製造も順次再開 ・全工場の操業再開(9月13日の記事)
				毎日新聞 2018.09.09 東京朝刊	森永乳業は7日から、雪印メグミルクは8日から一部で出荷を止めている。雪印は「道民の方や学校給食用の提供を最優先にしている」という。各メーカーの工場は8日までに電力が復旧し、一時停止していた生乳受け入れも再開している。雪印も2工場の一部ラインで再開した。	
				産経ニュース 2018.9.10 12:31	雪印メグミルクは札幌工場(札幌市)、興部工場(興部町)など道内の7工場が生乳の受け入れを再開し、製造も順次再開した。	
				日経速報ニュースアーカイブ2018/9/13 01:31	明治、雪印メグミルク、森永製菓の乳業3社の道内の全18工場の操業は再開	
9	製造 (飲食料)	明治	北海道全域	日経速報ニュースアーカイブ2018/9/6 20:30	明治と森永乳業も道内の全工場の操業を止めている。	<ul style="list-style-type: none"> ・6日: 全工場操業停止 ・7日: 2工場は停電解消したが、全工場再開のめど立たず ・8日: 全工場の電力が復旧し、5工場操業再開、生乳受け入れも再開 ・全7工場操業再開(9月10日の記事)
				朝日新聞 2018年9月8日朝刊	<明治> チーズやバター、牛乳などを生産する7工場が停電。2工場は停電が解消したが、全工場再開のめど立たず	
				毎日新聞 2018.09.09 東京朝刊	各メーカーの工場は8日までに電力が復旧し、一時停止していた生乳受け入れも再開している。明治は現時点で出荷停止をしておらず、道内の全7工場のうち5工場同日、操業を再開。雪印も2工場の一部ラインで再開した。	
				産経ニュース 2018.9.10 12:31	明治は札幌工場(札幌市)や旭川工場(旭川市)など7工場を生産を再開した。	

No	業種	企業等	被災地域	出典	概要	影響の要約
10	製造 (飲食料)	森永乳業	北海道全域	日経速報ニュースアーカイブ2018/9/6 20:30	北海道の地震の影響が広がっている。道内全域の停電により、自動車や食品などの工場が操業停止に追い込まれている。明治と森永製菓も道内の全工場の操業を止めている。	・6日:道内の全工場 で操業停止
				毎日新聞 2018.09.09 東京朝刊	森永乳業は7日から、雪印メグミルクは8日から一部で出荷を止めている。各メーカーの工場は8日までに電力が復旧し、一時停止していた生乳受け入れも再開している。	・7日:一部の出荷停止
				産経ニュース 2018.9.10 12:31	森永乳業の工場も生産再開を急いでいる	・11日:4工場 で生産再開
				毎日新聞 2018.09.12 東京朝刊	森永乳業は北海道の地震で停止した道内の4工場 で11日までに生産を再開した。12日にも北海道の 学校給食や家庭向けに牛乳の出荷を再開する。	・12日:出荷再開見込み
11	製造 (飲食料)	カルビー	千歳市、帯広市	日経速報ニュースアーカイブ2018/9/6 20:30	北海道の地震の影響が広がっている。道内全域の停電により、自動車や食品などの工場が操業停止に追い込まれている。北海道工場(千歳市)、カルビーポテト工場(帯広市)が生産停止	・6日:3工場(千歳、帯広)が生産停止
				産経ニュース 2018.9.10 12:31	カルビーもポテトチップスを作る北海道工場(千歳市)など全2工場の生産を10日に再開した。	・10日:全3工場のうち2 工場 で生産再開
				毎日新聞 2018.09.11 東京朝刊	カルビーは操業を停止していたポテトチップスなどを製造する北海道内の三つの生産拠点のうち2工場 で10日、稼働を再開した。残る1工場も11日に再開する。	・11日:残る1工場が再開見込み
12	製造 (飲食料)	アサヒグループホールディングス	札幌市、千歳市	日本経済新聞夕刊 2018/9/6	アサヒグループホールディングスや麒麟ビール、サッポロビールは道内全ての工場 で製造や出荷が停止	・6日:停電のため、全工場 で製造・出荷が停止
				産経ニュース 2018.9.7 10:10	アサヒビールの北海道工場(札幌市)、麒麟ビールの北海道千歳工場(千歳市)も停電のため、操業を停止している。	・12日:工場(札幌市)で 一部商品に限り生産再開
				日経速報ニュースアーカイブ2018/9/13 01:31	アサヒビールは12日、北海道工場(札幌市)で樽入り商品に限り生産再開した。13日には缶商品の生産再開、ただし節電要請を慎重に判断	・13日:他製品の生産を再開見込み
13	製造 (飲食料)	麒麟ビール	札幌市、千歳市	産経ニュース 2018.9.6 9:02	麒麟ビールの千歳工場(千歳市)も設備などに大きな被害は確認されていないが、停電が生じており、復旧後に生産工程に問題が生じていないか確認する予定。6日の工場見学は中止した。	・6日:停電のため、道内全工場 で製造・出荷が停止。工場見学も中止。 ・12日:出荷再開予定(9月11日の記事)
				日本経済新聞夕刊 2018/9/6	アサヒグループホールディングスや麒麟ビール、サッポロビールは道内全ての工場 で製造や出荷が停止	
				産経ニュース 2018.9.7 10:10	アサヒビールの北海道工場(札幌市)、麒麟ビールの北海道千歳工場(千歳市)も停電のため、操業を停止している。	
				毎日新聞 2018.09.11 東京朝刊	麒麟ビールも12日に出荷を開始する予定だ。	
14	製造 (飲食料)	サッポロビール	恵庭市	産経ニュース 2018.9.7 10:10	サッポロビールの北海道工場(恵庭市)では、停電のため、7日の稼働と製品の出荷を停止を決定。従業員に自宅待機を指示している。一般の来場者による工場見学も9日まで中止としている。	・6日:停電のため、道内全 全ての工場 で製造・出荷が停止
				朝日新聞 2018年9月11日 9月8日 朝刊	<サッポロビール> 恵庭市の工場が停電で製造ラインを停止し、出荷も見合わせ。再開のめど立たず	・7日:工場(恵庭市)の 停止により、出荷見合わせ
				日本経済新聞夕刊 2018/9/6	アサヒグループホールディングスや麒麟ビール、サッポロビールは道内全ての工場 で製造や出荷が停止	・10日:缶製品の製造・ 出荷を再開
				毎日新聞 2018.09.11 東京朝刊	サッポロビールは10日、瓶やたる製品に比べ電力消費が少ない缶商品の製造、出荷を再開した。	

No	業種	企業等	被災地域	出典	概要	影響の要約
15	小売、製造(食料)	セイコーマート	北海道全域	朝日新聞 2018年9月11日9月8日 朝刊	道内最大手のセイコーマートを運営するセコマ(札幌市)によると、約1100店のうち損壊した7店を除く店では、商品が届いて態勢が整い次第、開店している。	・損壊した店以外は、体制が整い次第開店(9月8日の記事) ・8日:食品25工場で製造再開
				読売新聞 2018年9月9日朝刊	コンビニ道内最大手「セイコーマート」を運営する「セコマ」は、弁当や総菜などの食品を製造する道内25工場、8日に製造を再開した	
16	小売	コープさっぽろ	北海道全域	日経速報ニュースアーカイブ2018/09/08 13:37	生活協同組合のコープさっぽろ(札幌市)は8日、特に揺れが大きかった「むかわ店」(北海道むかわ町)以外の道内107店の食品スーパーで営業する。商品を載せて各地を巡回する「移動販売車」も運行可能な地域で7日から営業を再開している。	・7日:移動販売車での営業を再開 ・8日:店舗が損壊したパセオむかわ店以外の店舗で営業
				日本経済新聞 地方経済面 北海道2018/09/08	コープさっぽろは特に揺れが大きかったむかわ店以外で営業を再開した。通電している店では店内に現在ある商品を販売、停電している店では店頭販売で対応している。移動販売車も現在残っている商品の販売で対応する。	
				日経速報ニュースアーカイブ2018/09/10 11:45	北海道で震度7を観測した地震から5日目となった10日、コープさっぽろは地震の被害が特に大きかったむかわ町内の「パセオむかわ店」以外の107店で通常通り営業。宅配や移動販売車も再開した。	
				日経速報ニュースアーカイブ2018/09/13 19:23	厚真町の隣のむかわ町では、徐々に日常を取り戻しつつある。コープさっぽろの「パセオむかわ店」は地震で店舗が損壊したため、9日までは店頭販売で対応。現在は移動販売車を2台、店の前にとめて食料品を中心に販売している。	